

平成30年度
町会長と行政との
意見交換会 要旨

① 犬山市

町会長と行政との意見交換会 質問と回答

9月27日（木）18：30～
市役所

連番	町内名	要望、質問等	回答	担当課名 (電話番号)
1	末広町 (事前質問)	犬山口駅踏切について、街頭大監視の際、踏切の一時停止がかなり行われていなかったため、市の地域安全課交通担当に電話連絡して、すぐに警察のパトロール強化を行うと対応していたが、夜も大変ひどいので、もっとパトロールの強化をお願いしたい。	犬山口駅踏切における一時不停止の件について、犬山警察署へ昼夜のパトロール強化を依頼しました。 犬山警察署からもパトロールの強化をしますとの回答でした。	地域安全課 (44-0347)
2	東専正寺町 (事前質問)	大雨降雨時の市の対応について 昨年大雨特別警報の時は当町内でも床上浸水の被害が一件発生した。そのときは町内会として見舞金を支給した。 今後このような被害が起きた場合、市として何か対応があるか。 町内には、数件の市営住宅がある。市営住宅についてはどのような対応をしてもらえるのか。	大雨時の市営住宅の対応については、薬師住宅の場合は管理人がいるため、対応が必要な場合は管理人からの連絡により対応します。 高齢者の方が多いことから、まずは安全に避難所などに避難してください。 風水害に遭われた方への支援については、支援一覧としてホームページでも公開しており、広報にも掲載します。地域安全課へご相談いただければ、被害状況に応じ、各担当窓口へご案内します。	地域安全課 (44-0346) 福祉課 (44-0320) 都市計画課 (44-0331)
3	時迫間 (事前質問)	市役所3階地域安全課の近くにある印刷室をよく使わせてもらっている。ときには、職員の方の印刷と重なることもある。いつでも気軽に使える印刷室は、町内会活動に欠かせない。町内会専用の印刷室を要望する。1階に設置してほしい。	町内会に印刷機を利用していただくことは、町内会活動の支援を目的に行っており、2階と3階にある2台の印刷機を利用いただいています。 現状では、3階が使用中であれば、2階を案内させていただくか、職員が使用中の場合は、使用中の職員と調整しながら利用させていただいており、混雑する時期も時間も限られています。地域安全課へ連絡いただければ、使用状況を確認しますので、まずは現状の運用で、ご理解をお願いします。	地域安全課 (44-0346)
4	北徳明町 (事前質問)	北徳明町は、道路の幅員が狭く清掃車両等が通行できないため、有料駐車場を借り月5千円年間6万円を町内会計より支払っている。町内会員の協力で行っているが、対処法はないか。	本年度4月から、集積場の環境整備に係る助成事業を開始しており、土地の賃借料については現在のところ対象としていませんが、検討を開始しています。	環境課 (44-0344)

町会長と行政との意見交換会 質問と回答

9月27日（木）18：30～
市役所

5	丸山天白町中 (事前質問)	広報は、月1回にしてほしい。(江南市、可児市は月1回)	広報犬山の月2回の発行は、より鮮度の高い情報をなるべく時間差を少なく提供するために行っています。近年市からのお知らせや市民からの情報提供も増えページ数も増加傾向にあります。月1回の発行となればページ数も倍増し、目を通していただくのも大変になるほか、配布においても1部あたりの重量が増え、ご負担をおかけすることになります。 昨年度実施した市民アンケートでは月2回発行を望む声が月1回発行を上回るという結果でしたが、ご指摘も踏まえさらに市民的な議論を重ね、今後の研究課題といたします。	企画広報課 (44-0311)
6	丸山天白町中 (事前質問)	可燃ごみ収集について、犬山市は早く処理されているので良いと思う。他市町は、午後でも集積場に置いたままになっている。	町内美化は町内の皆様のご尽力があつてのものと思っています。ご協力ありがとうございます。	環境課 (44-0344)
7	大本町 (事前質問)	通学団について 大本町の通学団が二つに分かれてしまっている。隣接する下大本町町内会の子どもと一緒にいく団と、西図師と行く団がある。なぜこのように分かれているのか。どのように決めたのか。 (当日の質問) 通学団について、学校に相談との回答だが、年度変わりに初めて通学団の状況を知った。 西図師は人数が少ないということで、大本町の子供が西図師の通学団に入っているとのことだが、中には、大本町通学団の集合場所の近くの児童がわざわざ西図師の集合場所へ行っているケースもある。このような通学団の境界の線引きは学校の都合ではないか。人数の少ない西図師側が大本町へ来て登校すればよいと思う。 なぜ通学団を決める時に町内に説明や相談がないのか。	大本町と下大本町の通学団と坂下大本町と西図師の通学団があり、子ども会の区域・町内会の区域ではなく、子どもたちの集合のしやすさ、また通学団の人数なども考慮して、現在の形で犬山北小学校が決めています。 ここ6年間ぐらいは今の形となっており、特に問題なく運用されておりますのでご理解をお願いします。また、今の通学団で町内会としてご意見や問題がありましたら犬山北小学校にご相談ください。 地域の方の意見が反映されていないということですので、学校都合で変えてしまうのではなく、地域の方も含めて相談し、お互いが納得いくような通学団にするように教育委員会から学校に伝えます。 (教育長)	学校教育課 (44-0350)

町会長と行政との意見交換会 質問と回答

9月27日（木）18：30～
市役所

8	大本町 (事前質問)	コミュニティバスについて 接続が悪い。犬山駅西口で降りて犬山駅東口から引き続き乗ろうとしても、5分しか時間が無く、移動が間に合わない。接続をもっとよくしてほしい。	犬山駅西口から東口への乗り換えに関して、ご不便をおかけしています。ダイヤの設定については、始発から終着までの乗車時間や、乗務員の運転時間など、様々な要因を考慮し設定しています。今後、皆様からのご意見をいただきながら、犬山市コミュニティバスがより良いものになるよう改善していきます。	地域安全課 (44-0347)
9	新坂町 (事前質問)	荒地、空家対策について ツタが空家を包み込むように蔓延し、朽ち果てるような危険がある。周りは雑草が生い茂るなどで、近隣の方から何とかならないか、町内会として対策は取れないかなどの要請がある。どのような対策がとれるのか知りたい。	空き家については、都市計画課の窓口にご相談いただければ所有者を確認して、初期指導として所有者に改善に向けた通知を行います。空き家の適正管理は所有者の責務であることから、継続して指導するとともに、今後安全対策が緊急に必要な場合について対応が可能になるように条例の制定について検討も進めていきます。	都市計画課 (44-0331)
10	名犬ハイツ (事前質問)	高齢化に伴い多発している特殊詐欺被害について 啓蒙活動の一環として事例及び注意点について教えてほしいが、どこへ依頼したらよいか（地域安全課か警察か。）。具体的には、大掃除後に公園に集合して話を聞きたいと思っている。また、別の機会でもよい。	特殊詐欺被害に関する事例や注意点などについては、犬山警察署生活安全課が窓口となります。地域住民の皆様への講話等も行っていきますので、必要の折には、犬山警察署生活安全課又は市地域安全課までご相談ください。	地域安全課 (44-0347)
11	犬山ニュータウン2 (事前質問)	掲示板の見直しについて 1 設置か所の見直し 広告は、市広報誌で各家庭に広報されていることから、設置場所は最小にすべきである。地域で最も人目に付きやすい場所に絞り、既存の配置か所の見直しをすべきと思う。 2 掲示板の改良 現在の掲示板は掲示物が風雨にさらされてはがれている。掲示板の取替の際、全面をパネルで囲えるものに順次取り替えることが肝要と思う。そうした掲示板は閲覧者の目にとまり広告の効果を高められると思う。	1 「設置か所の見直し」についてですが、行政から掲示を依頼しているポスターが年々減少していることもあり、広報板の役割と効果についてその設置数や設置場所も含めて検討していきます。また、町内会として広報効果が低いと判断された広報板については、廃止・撤去も行いますのでご相談ください。 2 「掲示板の改良」についてですが、市広報板は平成29年度より全ての広報板を塩ビ樹脂製のクロスが貼られた新しいペニヤ板へ取り替えるよう、掲示面の劣化が激しいものから順次更新しています。囲えるようなパネルなどについては、平成24年度に試験的に透明プラスチック製のカバーを設置しましたが、数年で日光による黄ばみなどが発生するなどその寿命の短さから現在は設置を行っておりません。今後も材質を変えるなど検討をしていきます。なお、今年4月の委嘱状伝達式の際にポスターを保護するための透明ビニール袋を配布しました。風雨による影響が強い場合はご利用いただければ幸いです。	企画広報課 (44-0311)

町会長と行政との意見交換会 質問と回答

9月27日（木）18：30～
市役所

12	中西 2 (事前質問)	ゴミ出しのマナーが悪く困っている。何か良いアイデアはないか。 特に不燃ごみについて、プラスチックが不燃ごみとして出されたり、本来別の日に出すべきスプレー缶と缶が同じ箱に入れられるなど、せっかくの「分別と出し方」が守られていない。毎月回覧で知らせているが効果もなく、24時間監視するわけにもいかず困っている。 難しいことはわかっているが、証拠を押さえた時の懲罰や、不法投棄が税金の無駄遣いにつながる等々の啓発活動を促進するため、広報車などを使い広くアトラダムに目と耳に訴えてほしい。	現在、資源物の持ち去り行為や不法投棄を監視するためのパトロール活動などで使用するごみパトロールカーでは、不法投棄防止やごみ分別を促すための啓発文をステッカーや車体表示にて掲示しています。また、要望があれば集積場掲示用の啓発用チラシを配布しています。 その他の対応としては、可燃ごみについては市で中身を調べ、個人が特定できる物があれば、訪問する等による直接指導を行ったり、不法投棄やごみ分別の抑制対策のため、町内会から要望があれば、不法投棄監視カメラの貸出しも行っています。	環境課 (44-0344)
13	つつじヶ丘 (事前質問)	避難所の見直しについて 可能な限り近所（徒歩の範囲）で確保するならば、「つつじヶ丘」の特性を考慮して、民間施設としての「名古屋経済大学」を候補にするよう、強く要望する。	現状では施設管理者の関係から、すぐに「名古屋経済大学」を避難施設として指定するのは困難ですが、指定の避難施設が近くにない地域については民間施設を避難先として確保することの必要性は承知しており、現在、民間施設の利用方法も含めて検討しています。また、市が指定している避難施設に逃げることも重要ですが、土砂崩れや浸水などの危険がない場所であれば、できるだけ外に出ない方が安全な場合もあります。自宅の2階に避難する「垂直避難」や、町内で一次避難所として決めている自治会集会場に避難するなど、場所や状況に応じた避難行動が大切だと考えています。	地域安全課 (44-0346)
14	倉曾 (事前質問)	東海豪雨の時裏山が崩れ、工事してもらった。その後一度も調査をしていないので、安全かどうか調査してほしい。	平成29年6月19日に急傾斜地崩壊防止施設の管理者である一宮建設事務所と共に点検を行い、異常がないことを確認しています。	整備課 (44-0333)
15	倉曾 (事前質問)	県道に出るのに道が一本しかない。東海豪雨の時のように道が封鎖された時のため、道を作ってほしい。	道路の新設、拡幅要望については、計画箇所の地権者同意及びその土地の隣接者同意を得られた段階で事業化の検討を進めています。市内でも多くの要望をいただいていますので、同様に進めたいと思います。	整備課 (44-0333)

町会長と行政との意見交換会 質問と回答

9月27日（木）18：30～
市役所

16	西楽田団地3 西楽田団地6 (事前質問)	<p>地域健康教室体操がさらさくらで開催されているが、場所的に遠くとても車が無くては参加できない。高齢化が進み基礎体力を作ることは必要である。 せめて6地区で月2回程度の体操教室を開いてはどうか。</p> <p>(当日の質問) 西楽田団地では高齢化が進み、65歳以上が45%となり、車がないと病院にも行けず生活できない。 そこで、地域で定期的に健康体操を実施してもらえないか。また、町内会で講師を呼ぶとお金がかかるので、その補助はないか。広島県では車の乗り合いを実施し、事故については市が補償するという取り組みもある。 2025年問題に向け、どのように考えているか。</p>	<p>現在さらさくらでは健康づくり推進協議会主催の各種体操教室を行っています。今後地域でも開催できないかを同協議会と相談していきます。また、高齢者の体力づくり、介護予防の関係課とも検討していきます。なお、定期ではありませんが健康づくり推進員による「らくらく体操」は、地域に出張して啓発していますので健康推進課までお声掛けください。</p> <p>これからは市として健康づくりに取り組まなければならないと考えています。特に予防が重要と考えており、その一つとして体操教室を行っています。現状では定期的に地域に訪問し開催することは、人の手配などから難しい状況です。可能な限り出向くよう取り組みますので、健康推進課にご相談ください。 また、地域内に健康指導できる人材を育成することが必要と考えていますので、今後検討していきます。</p>	健康推進課 (63-3800)
17	東松本町1区 (事前質問)	ヨシツヤ北側道路の拡張計画の進捗状況はどうなっているか。	事業主体である愛知県には、拡幅に向けての要望を行っていますが、踏切の拡幅には大きな課題があり、鉄道事業者との協議を図り、整備の方法や時期について県と検討しています。 市としても、非常に重要な路線であると認識しておりますので、早期に整備できるよう、引き続き県と連携しながら進めてまいります。	整備課 (44-0333)
18	練屋町 (事前質問)	掲示板に神社・保存会のポスターを掲示してもよいか。	行政掲示板であるため行政からの物以外の掲示は本来ご遠慮いただきたいですが、その内容が地域コミュニティにとって有意義なものについては、町内会の判断にて掲示をお願いします。	企画広報課 (44-0311)
19	ヒルズ入鹿 (事前質問)	巡回バスは平日毎日運行を希望する。	平成30年12月から、月曜日から金曜日の平日毎日運行（祝日含む）を実施します。皆様にはご不便をおかけしていますが、今しばらくお待ちください。	地域安全課 (44-0347)

町会長と行政との意見交換会 質問と回答

9月27日（木）18：30～
市役所

20	西楽田団地3 (当日質問)	以前、市長が空き家について調査するとおっしゃった。当町内では2件ほど市役所や警察に見てもらい、愛知県議会議員も来て対策を取ると言われたが、その後行政から回答がなく、進捗がわからない。今後も空き家は増えていくと思うので、回答が欲しい。	市内には、数多くの空家があります。可能な限り所有者を調べていますが、中には追跡しきれない場合もあります。現在対策として、空家とにならないよう、家の将来について考えるセミナーを開催しています。また、すでに空家となっている物件については、老朽化して倒壊する危険などもありますので、安全対策が取れるよう条例制定について検討を進めていきます。（都市整備部長） 西楽田団地で、市が対応している所有者不存在物件はあります。空家とはいえ、個人の財産ですので、行政が手続きをしないで処分することはできません。現在法的手続きを行っているため、時間を要しています。今回の場合、進捗状況について説明ができていないことが問題ですので、改めたいと思います。（市長）	都市計画課 (44-0331)
21	西楽田団地3 (当日質問)	台風等で物が飛んできて、隣近所の車に当たったときの保証はどうなるか。	一般的に台風などでの被害については、原因者ではなく被害者が保険等で対応することとなります。このことをご存知ない方も多くいらっしゃるのでは、今後情報発信を工夫したいと思います。（市長）	地域安全課 (44-0346)
22	上野新町 (当日質問)	4月に町会長を拝命してから、空家等について何件か市に相談・要請を行ったが、いずれも速やかに対応していただいた。今も、道路にはみ出た空家の樹木の対応等を要請している。また、高齢女性宅にハチが巣をかけたことがあり、この時はスズメバチではなかったので私どもで対応したが、今後、こうした問題も対応をお願いしたい。	空家の窓口は都市計画課です。相談をいただいたらできるだけ早く対応しますので、お気づきの点がありましたらご連絡ください。	都市計画課 (44-0331)
23	新坂町 (当日質問)	当町内のごみ集積場では、猫やカラスの被害に遭わない様、ごみにネットの代わりにブルーシートをかけている。ブルーシートにしてからほとんど被害が出ておらず、また雨の日でもゴミが濡れないので収集される方にも良いと思う。現在は、町内でブルーシートを買っているが、市から配布してもらえないか。	現在、ネットの他に、配布条件はありますが、より利用しやすくごみ散乱防止に効果的な自立型のネットステーションの配布を行っています。ブルーシートは今後の検討課題とします。	環境課 (44-0344)

町会長と行政との意見交換会 質問と回答

9月27日（木）18：30～

市役所

24	日生住宅 (当日質問)	通学路に築40年ほどの高さ2.6mのブロック塀があり、道幅も2m弱と、危険なため、学校と相談し、9月に通学路を変えた。新しい通学路は通学時間帯に車が多く通るため、子ども見守り隊の方が地域安全課に横断歩道の設置を依頼した。市からは、ブロック塀がまもなく取り壊される予定なので待つてほしいとのことだったが、具体的な時期など、今後の予定を聞きたい。	9月に変更された通学路は、暫定的とお聞きしました。まだ変更される可能性もあると思いますので、正式に通学路が決定しましたら、土木常設員を通しての申請をお願いします。暫定の通学路への横断歩道の設置は難しく、変更した通学路へ設置された場合は、従来の横断歩道は廃止されると思われます。(地域安全課) ブロック塀が壊される予定などについて、もう一度確認して報告します。(市民部長) 都市計画課職員により、狭あい道路及びブロック塀撤去の補助金を活用して撤去するよう依頼しました。(都市計画課)	地域安全課 (44-0347) 都市計画課 (44-0331)
25	つつじヶ丘 (当日質問)	台風20号が来たときに、段ボールなどの資源ごみの収集日だった。雨にもかかわらず収集したため、段ボールなどが雨にぬれ、資源になるのか、重くなり回収業者が苦勞するのではないかと心配した。環境課に連絡したが、収集を強行された。職員や業者の安全確保と、住民が心配しなくてもいいような方針を決めてほしい。 また、収集休止周知のラミネートされた小さい案内看板は風で飛ばされるので、改善を強く要望する。	段ボールが雨に濡れた場合でも、資源として再利用することは可能ですが、回収・リサイクルする際に手間がかかってしまいます。今後、台風の際は、住民の安全性や回収が可能か等を確認し、収集の有無を決定していきます。また、前回の台風21号でも同様の状況になりましたので、収集の延期を決定し、対象の町会長に連絡しました。しかし町内の方への周知は難しいので、収集場所に案内看板を設置しました。市全体の話ですので、お気づきの点がありましたらご連絡ください。	環境課 (44-0344)
	大本町 (当日質問)	大本町は収集中止の時は、目印として今ある看板に旗を立てる。簡単なことなのでそういうことを考えてみてはどうか。		
26	大本町 (当日質問)	犬山の顔である犬山城の前の駐車場が、毎日落ち葉だらけなので、なんとかしてほしい。	キャッスルパーキング(観光駐車場)の管理委託業務にて、駐車場内は毎日、清掃を実施するようにしています。市道についても清掃業務を委託発注しており、週1回程度の清掃を行うようにしています。 なお、お話をいただいた翌日に現場を確認したところ、ご指摘のとおり落葉等が多く見られましたので、早速清掃を行いました。今後も、定期的な清掃活動を実施していきます。	観光交流課 (44-0342) 土木管理課 (44-0335)

町会長と行政との意見交換会 質問と回答

9月27日（木）18：30～
市役所

27	倉曾 (当日質問)	倉曾地区では、8月31日の夕方に竜巻が起こって、木が倒れた。道路側に倒れたので、住民に被害はなかったが、もし反対側の住宅側に倒れていたら大惨事だった。この木はすぐ市に切ってもらったが、他にも3か所ほど住宅側に倒れそうな箇所がある。その危険な場所を市に伝えたところ、確認に行きますと回答をもらっているが、まだ、対応されていない。また今週台風がくるので早急に現地確認し、対処してほしい。土地の所有者も不明なので調べてほしい。	9月28日に、倉曾町会長と土木管理課職員とで現地立会いし状況確認をしました。要望の木は、道路にはみ出て通行の支障になっている状況ではないため、市で伐採等の対応は、困難ですが突風等による倒木の懸念がありますので、土地の所有者に犬山市から通知します。	土木管理課 (44-0335)
28	木津白帝台 (当日質問)	町内に75歳以上の方が大勢住んでおり、台風の時など何かあつてはと悩むことがある。特に対応に苦慮する人がいて、声をかけるだけで怒鳴られる。何かいい対処方法があれば教えてほしい。市で対応できないか。	保健師などが一度訪問に行きたいと思います。どの方か、後ほど教えてください。 【その後の対応】 該当者を確認したところ、すでに高齢者安心相談センターが訪問している方でした。今後もお気づきの事があれば、市や高齢者安心相談センターへご相談下さい。	長寿社会課 (44-0325)
29	大手町 (当日質問)	町内にアパートがあり、外国人が住んでいるが、ごみ出しのマナーが非常に悪い。決められた時に出さず、回収後にも出す。これまで、町内からアパート管理会社へ何度も指導をお願いしているが、未だに改善されない。 通学路に集積場があるので、子どもが異臭を親に訴えている。ネットはあるが、カラスが散らかし、風の強い日は学校付近までごみが飛んでいってしまう。市からごみの出し方を指導してもらえないか。	同様の案件は、外国人が住んでいるアパートの町会長からよくお話をいただきます。市から指導したいと思います。 【その後の対応】 今年度、住民の方から同様の話をいただき、現場確認を行いました。アパート管理会社に対しては、住民の方への指導を依頼しました。	環境課 (44-0344)

町会長と行政との意見交換会 質問と回答

9月27日（木）18：30～
市役所

30	時迫間 (当日質問)	<p>7月に開催された「走る市政教室」において、住宅に隣接する農業排水路の草刈について意見・要望を出し、市の草刈りの体制については回答をもらった。しかし、要望の後半に「予算が無いなら農業従事者によって行われるべきではないか」と書いたが、これについての回答はなかった。</p> <p>現在は、水路に隣接した80歳以上の方がボランティアで草刈りを行っているが、市や水路を利用して利益を得ている農業従事者に草刈りをお願いしたい。市から草刈りするよう農業従事者に指導してもいいと思う。</p> <p>この水路を管轄する農事組合はあるのか。</p> <p>また、草刈りしなくていいように、町内会総会で同意を得たうえで、暗渠とする要望を市に提出したいと思っている。</p>	<p>農業排水路は本来は市の管理です。場所によっては農業従事者の方の協力で草刈りをしていただいています。（都市整備部長）</p> <p>水路の管理者は市のため、市で草刈りを行わないといけません。場所によっては、耕作者や農事組合の方が好意で草刈りをしていただいているところもありますが、すべてお任せすることはできません。農事組合もあるところと無いところがありますし、耕作放棄地もあります。道路などの草刈りについては、高齢化のため市で行ってほしいという意見はあります。水路については、農業従事者と話し合っていきたいと思います。</p> <p>また、少しでも草刈りを継続してもらうために、斜面の草刈りをする草刈り機の貸出し事業も始めています。（市長）</p> <p>ほ場整備したときは管理者は土地改良区でした。しかし土地改良区が解散し、財産である水路や道路は全て市が引き継ぎました。（副市長）</p>	土木管理課 (44-0335)
31	東菊川 (当日質問)	<p>私有地と私有地の間にある市管理の農道のようなものがあるが、市に清掃してもらえるか。田んぼの中はきれいにしてあっても、市の管理する箇所になると清掃してもらえていない。また、ごみも捨てられている。</p>	<p>市の管理地であれば、土木常設員を通じてご要望いただければ、状況にもよりますが対応します。（市長）</p> <p>農業従事者の方がマナーと考え草刈りしてくださることもあります。（副市長）</p> <p>【その後の対応】 私有地間の道路を現地確認しました。草が生えている現状は確認できたため、今後町会長と調整しながら対応を検討していきます。</p>	

町会長と行政との意見交換会 質問と回答

9月27日（木）18：30～
市役所

32	時迫間 (当日質問)	<p>あんしん電話は避難情報、避難所開設情報など重要な情報を配信するのが当初の予定だったと思う。時迫間では、町会長にあんしん電話がきたら、町内会全員に行きわたるように連絡網を整備した。しかし、便利だからという理由で、被害状況の報告など、町会長への連絡手段として使われたため、受ける時の緊迫度が非常に薄れた。当初の計画と今後どのような連絡に使われるのか聞きたい。</p> <p>また、平成30年度の町会長依頼事務の手引きに安否確認場所を選定してくださいとあったが、これがどういうものなのかわからないので、市からの説明あってもいいと思う。</p>	<p>あんしん電話は避難情報をメインで配信し、適切に避難できるように土砂災害警戒区域の方にも登録していただいています。前回の台風は、停電被害が広域で長期化しましたが詳細が不明でしたので、市として支援できることはないかとの思いで町会長に配信しました。これからは重要な情報に特化したいと思います。</p> <p>安否確認場所の選定に関しては、趣旨がわかりやすいよう、情報の伝え方を改善していきたいと思います。</p>	地域安全課 (44-0346)
----	---------------	---	--	--------------------

町会長と行政との意見交換会 質問と回答

9月29日（土）18：30～
南部公民館

連番	町内名	要望、質問等	回答	担当課名 (電話番号)
1	丸山天白町西 (事前質問)	新たな都市拠点及び交流エリア基本構想について 国道41号より丸山地区へ進入していく方向で、商業施設や道の駅等が考えられているが、モンキーパークも先にあり、かなりの車両の往来があると思われる。どのような対策があるか。	現在は構想段階で具体的な計画はありませんが、今後、検討を進めるにあたっては、自動車交通の周辺への影響なども配慮していきたいと考えています。	都市計画課 (44-0330)
2	外山 (事前質問)	土木事業の早期実施 土木要望を常設員を通して毎年出しているが、3～4年たっても実施されないで、実施してほしい。 また、昨年の豪雨で崩れた山中の道も、市に砂利を入れてもらったが、そのような一時的な対応でなく舗装するなど崩れないようにしてほしい。 (当日の質問) 昨年集中豪雨があり、未舗装部分の土砂崩れが起こり、民家や農業用水に土砂が入った。雨が降るたびに土砂が流れてくるので、市から土嚢の袋をもらい、家の入口に並べている。雨が降るたび被害を被るようでは気の毒なので舗装してほしい。	土木要望の中でも道路舗装の穴や段差、側溝の蓋割れなどの緊急的な維持修繕は現地確認を実施し速やかに修繕を行っています。しかしながら、抜本的な改修を要する内容（道路拡幅、道路側溝新設又は改修など）については、用地測量による道路と民地の境界確定・用地買収等が必要となることが多く、費用と時間がかかるため、市内一円のバランスを考慮して、優先順位の高い路線・箇所から実施検討を進めていますのでご理解願います。 また、昨年の豪雨で路面が崩壊した箇所について、原形復旧として砂利を敷設し機能復旧しました。しかしながら、舗装されている路線の修繕を優先的に実施しており、新規の舗装まで追いついていないのが現状のためご理解願います。 当該路線は距離が長いので全体的に舗装を実施することは困難ですが、ポイントを絞って舗装することで土砂流出を防止することも可能と考えますので、再度現場確認して検討します。	土木管理課 (44-0335)
3	外山 (事前質問)	高齢者の移動手段の確保について 外山は朝日町内会と赤坂町内会のはざまにある。コミュニティバスに乗るには、朝日や赤坂まで行かなければならず、そこまでの移動手段に困っている。タクシー代の助成も85歳までは受けられない。 例えば、事前予約制で月に2回までなどでよいので、デマンドバスのようなものを運行するなど、何かはざまをカバーするようにしてほしい。	外山町内会の皆様には、コミュニティバスバス停までの距離が遠く、ご不便をおかけしています。 コミュニティバスは交通空白地の解消を主な目的として運行しており、路線の設定は、鉄道駅や民間のバス停までの距離をはじめ、幅員や規制などの道路状況、民間バスとの競合、始発から終着までの運行時間など、様々な要素を考慮していますので、ご理解をお願いします。 デマンドバスについては、本市のコミュニティバスは、犬山駅や総合犬山中央病院への利用が大部分であるため、一度に多くの方を乗せて移動できる定期定路線のバスの手法を採用しました。 民間バス停なども活用していただければと思いますが、地域の助け合いによる方法もあり、小牧市桃花台団地では、地域住民が自主的に移動手段を確保している事例があります。（地域安全課） タクシー料金助成事業の対象者を85歳以上にしているのは、要支援・介護の認定者の割合が85歳以上では5割を超え、外出支援の必要度が高くなっていると考えているからです。ご理解をお願いします。（長寿社会課）	地域安全課 (44-0347) 長寿社会課 (44-0325)

町会長と行政との意見交換会 質問と回答

9月29日（土）18：30～

南部公民館

4	外山 (事前質問)	<p>広報について 月に2回の広報の配達があるが、特に配達日のあと平日中に配達しなければならないときなどは、仕事帰りや早朝に作業しなければならず苦慮している。 掲載内容を精査して、月に1度の発行にしてほしい。回覧なども減らしてほしい。</p>	<p>広報犬山の月2回の発行は、より鮮度の高い情報をなるべく時間差を少なく提供するために行っています。近年市からのお知らせや市民からの情報提供も増えページ数も増加傾向にあります。月1回の発行となればページ数も倍増し、目を通していただくのも大変になるほか、配布においても1部あたりの重量が増え、ご負担をおかけすることになります。 昨年度実施した市民アンケートでは月2回発行を望む声が月1回発行を上回るという結果でしたが、ご指摘も踏まえさらに市民的な議論を重ね、今後の研究課題といたします。 また回覧につきましては、事前に把握している事項については広報の記事に盛り込むよう各課に周知をし、極力回覧物を減らすようにしているところですが、地区を限定した回覧や行政と関係の深い公益的な団体からの回覧についてはお願いをしています。回覧以外の周知方法も検討し、再度各課に回覧物を精選するよう周知していきます。</p>	企画広報課 (44-0311) 総務課 (44-0300)
5	日の出住宅2 街区A (事前質問)	<p>新たな都市拠点及び交流エリア内の国道41号は、6車線化されないと思うが、何か渋滞緩和策を考えているか。</p> <p>(当日の質問) 6車線化計画のスパンを伺いたい。また、道の駅などの構想があるが、採算が取れない場合、市はどう対応するのか。道の駅は、数多くあるので、どのように差別化を図り人を呼び込むのかアイデアがあれば伺いたい。</p>	<p>国道41号の6車線化については、同盟会を通じて小牧村中から五郎丸までの整備促進及び五郎丸から美濃加茂市までの6車線化計画の早期策定を国へ継続して要望しています。</p> <p>五郎丸までは、従来より早いペースで事業が進んでおり、数年で完成すると思われます。五郎丸以降の6車線化の目途は立っていませんが、国に対して関係機関と要望しています。 道の駅については、赤字になっても税金で補填する事はありません。従来は、維持管理を市で行うという手法でしたが、今回の計画は、民間による建設、運営を考えており、現在、事業の展開や市場性について民間から意見を聞いています。市場性はあるとのことなので、行政にも民間にも良いものとなるよう進めていきます。ご心配いただいた採算が取れないときの市のリスクはありませんのでご承知おきいただきたいと思います。(市長)</p>	都市計画課 (44-0330)
6	ナビタウン1 (事前質問)	<p>水道管の取換について ナビタウン1の水道管の取替は、平成31年度に行ってもらえるか。</p>	<p>水道管の取替えは、布設から長期間が経過した地区やご家庭への引込み管からの漏水が多い地区について順次実施しており、ナビタウンについても対象の地区に含まれています。現時点では平成31年度から32年度を予定しています。 具体的な施工時期はまだ決まっていますが、施工が決まりましたら、町会長を通じて町内の皆様にお知らせしますので、よろしくお願い致します。</p>	水道課 (62-9300)

町会長と行政との意見交換会 質問と回答

9月29日（土）18：30～
南部公民館

7	ナビタウン1 (事前質問)	町内の道路がでこぼこし、沈下した部分もあるので、全面的に舗装をしてほしい。また、消火栓の設置も同時にできないか。	<p>・町内道路の舗装修繕について 7月3日付け土木要望として、当該地区の土木常設員より舗装修繕工事の要望書が5件提出されました。翌日に現場確認を行い、陥没箇所及び段差箇所が確認できたため、速やかに応急処置を実施しました。なお、今後は道路パトロールを実施しながら経過観察を行っていき、道路の凸凹・沈下等の劣化が進行した際は、部分的な舗装修繕はもとより全面的な舗装修繕も検討していきます。（土木管理課）</p> <p>・消火栓設置について ナビタウンの消防水利の状況としては、団地内に40tの防火水槽が2基あり、消防水利の基準を満たしています。防火水槽は、震災時に水道管が破損しても使用するすることができますことから、消火栓よりも信頼性の高い消防水利です。道路舗装と同時に消火栓設置工事を行うと工事費を軽減することができますが、市内の他の地区には水利が十分ではない場所があることから、消火栓の設置については優先順位をつけて実施していきたいと考えています。（消防総務課）</p>	土木管理課 (44-0335) 消防総務課 (65-3121)
8	北二山 (事前質問)	都市計画道路の荒井富岡線の本年度の残り計画があれば、聞かせてほしい。 (当日の質問) 町内の高齢化が進んでいるので、生きている間にできるのかという声がある。工事をしている気配がないので、現在どんな計画が立っていて、期限がいつまでで、どこまで作るのかを知りたい。	今年度の都市計画道路富岡荒井線については、字野田地内の一部側溝設置（L=26m）と字番号地内園芸共販施設集荷場付近から南側に向けて擁壁設置等道路造成工事を予定しています。 道路整備には用地確保が大前提となりますので、地権者のご理解をいただけるよう引き続き努力していきます。（都市整備部長） 地権者のご意向を時間で図ることは難しいですが、時間も経過していますので、非常に強い決意で、様々な可能性も視野に入れてこの道路整備に臨んでいく覚悟です。（市長）	整備課 (44-0332)
9	山崎 (事前質問)	市のHP内の各種様式の多くがPDFで作成されているのでエクセルやワードで作成してほしい。	現在市ホームページに掲載している各種様式については、順次エクセルやワードなどの入力可能な形式へ差し替えまたは追加を行っているところです。 なお、自筆による記入や自署による署名が必要な様式など、入力可能な様式が掲載できないものもありますのでご理解をお願いします。	企画広報課 (44-0311)

町会長と行政との意見交換会 質問と回答

9月29日(土) 18:30~
南部公民館

10	横町 (事前質問)	<p>郷土愛を育むため、山姥物語や入鹿池の築堤・決壊など地域に沿った民話や史実を子供たちに伝承していく。</p> <p>(当日の質問) 自分の子供は、山姥物語、入鹿池が切れたことも知らない。ぜひ周知していただきたい。</p>	<p>入鹿切れに限らず、身近な自然・文化をふんだんに取り入れながら学校のカリキュラムを組んでいます。</p> <p>まず、犬山市が独自に作成している副教本「わたしたちのまち犬山」、「理科だいすき」、「みんなの国語」の中に取り入れられています。</p> <p>これらを利用し、犬山の子は全て入鹿池のことや、入鹿切れという大災害についても学びます。教材の中では、1868年5月の堤決壊の被害状況の全貌が、死者数・流出家屋・浸水家屋で示され、犬山市・大口町に大きな被害が出たことを学びます。それ以外に入鹿六人衆についても学びます。</p> <p>また、入鹿切れを郷土学習で取り入れるフィールドワークを実施したり、校長講話等で取り扱ったりもしています。(学校教育課)</p> <p>ボランティアからなる学びの人材バンク「市民講師」の中には、郷土史や民俗学に精通した講師の登録もあり、必要があれば学校や子供会への派遣も可能です。市民向けには、今年度より市民総合大学の中で、名古屋経済大学との連携により、犬山周辺地域の歴史や文化について学ぶ「犬山学」をスタートしました。今後は「犬山学」の中で地域に語り継がれている民話や昔話等も取り上げていきたいと考えています。</p> <p>また、図書館では郷土に関する資料の収集、保存に努めています。集めた資料が地域に役立つよう関係機関と連携し、情報提供や情報発信に努めていきたいと考えています。(文化スポーツ課)</p> <p>「この本を読みなさい」と言うだけではなく、読み聞かせなどの働きかけが大切だと思います。読み聞かせのボランティアが学校に来る機会があるので、その題材に民話などを扱ってもらうようお願いしていきたいと思っています。(教育長)</p>	<p>学校教育課 (44-0350) 文化スポーツ課 (44-0353)</p>
11	横町 (事前質問)	<p>旧大口桃花台線や大県神社線と交差する名鉄踏切について、交通緩和のため鉄道高架事業を検討していただきたい。</p> <p>(当日の質問) 開かずの踏切の問題もあるので、鉄道高架を検討してほしい。道路高架は街と街を分断してしまうので、道路高架ではなく鉄道高架が望ましい。 名古屋犬山線の楽田駅付近がいつも渋滞している。楽田駅から大縣神社へ行き、桃花台へ行く車も多いので、犬山南高校の北側の道の拡幅を先に行ってほしい。目的をもって楽田の都市計画を実施してほしい。</p>	<p>小牧線の楽田地区の鉄道高架事業については、過去に検討しておりますが、多額の整備費用を要するほか、用地の確保など物理的な課題も多いことから事業化は困難と判断しています。</p> <p>過去に検討した際、大県神社線、高岡線、両方整備すると100億円以上という試算でした。鉄道を高架にする場合は仮線を作る必要もあり、そのための用地確保も必要です。 楽田桃花台線は幅も狭く急な坂があります。今年、一部ですが用地取得も含め検討していますので、地元の方に状況を示しつつ進めていきたいと思っています。</p>	<p>都市計画課 (44-0330)</p>

町会長と行政との意見交換会 質問と回答

9月29日（土）18：30～
南部公民館

12	中三笠町 (事前質問)	木曾川の堤防が決壊した場合、犬山西小学校や犬山中学校の児童生徒が屋上へ避難するスペースや強度等安全確保されているか。防災用品の数や保管庫の位置も考慮されているか。そもそも学校を安全な場所へ移転する等すべきだと思う。	当該地の洪水浸水の想定は1000年に一度の雨量であり、さらに新丸山ダムは、既存の丸山ダムより20メートル高くなるため、安全性が高まります。また、地震によって木曾川堤防が破堤する想定結果はありませんが、水位上昇と大規模地震が重なった場合は、当該学校まで浸水する可能性も出てきます。 犬山市の上流10か所で水位を監視しており、木曾川上流事務所と連携して早めの避難の対応を行います。（地域安全課） 学校の統廃合、学区の見直しには、防災だけでなく多様な条件が関係します。一つの案として受け止めます。（学校教育課）	地域安全課 (44-0346) 学校教育課 (44-0350)
13	山崎 (当日質問)	市の職員は人事異動で数年で変わってしまう。これからは、市職員も専門性を高めてプロ化していく必要があると思うので、プロの養成を検討してほしい。また一人の能力がフルに活用できる様育成し、行政と町内会で線引きしてしまうのではなく一丸となって団結が取れるように、組織の見直しをしてほしい。	プロ化について、私も同じ考えです。市長になり、このことを意識して組織運営しています。例えば、異動の間隔を長くしたり、職員の資格取得の支援をスタートさせたりし、専門性に力点を置いた育成プログラムを進めています。まだ道半ばだと思います。今後もさらに専門性が高められるように努力していきたいと思っています。（市長）	総務課 (44-0302)

町会長と行政との意見交換会 質問と回答

9月29日（土）18：30～

南部公民館

14	西菊川 (当日質問)	<p>一昨年の都市計画マスタープランの中で、人口の減少は避けられない状態となっていた。私の町内でも限界集落化し、たまに子どもを見かけても一人二人です。子ども会も婦人会もありません。このままでは故郷のない若者が増えると思うので、犬山市の人口増加専門部署を作って、行く末の計画をたててほしい。</p>	<p>犬山市では、3年ほど前に、2060年には人口が51,000人程度になるという推計をしています。</p> <p>人口減少に歯止めをかけることは困難ですが、少しでもその減少幅を減らすため、平成27年度に総合戦略を策定し、様々な戦略のもと、2060年の段階で、推計値より10,000人多い、61,000人程度にしたいと考えています。</p> <p>それを踏まえて、平成28年度には、第5次総合計画の中間見直しを行い、前述の推計で平成34年に72,700人となっているところを、73,400人とするために、「活躍の場づくり」、「多様な暮らしができるまちづくり」、「産業の活性化」という大きなポイントを示して、定住促進につなげていきます。具体的な施策としては、定住促進補助として、市内在住の両親と同居するため市外から転入する方等への補助制度の創設や市街化区域内の低未利用地の活用など、順次取り組みを始めており、できる限り人口の減少を食い止めていきたいと考えています。また、犬山市の魅力情報を発信することも重要です。特に市民に知っていただくことが重要との認識から、実際に生活する場合の良い点・悪い点などの情報発信に取り組んでいます。</p> <p>専門部署の設置については、総合戦略や総合計画、人口増加は一つの施策だけで実現できるものではありませんので、それぞれの所管課が連携・協力して取り組んでいます。（経営部長）</p> <p>様々な施策を総動員することが大事だと思っています。例えば移住の支援、空き家の改修補助、空き家バンクなど直接定住につながる制度の導入をここ2～3年で進めてきました。</p> <p>更に重要なのが、積極的な情報発信です。情報発信をして、犬山を選択してもらえるよう、子育て、高齢者福祉、学校関係など、行政サービスの底上げをしたいと思っています。</p> <p>最後に部署の話ですが、定住専門部署とは少し違いますが、施策の効果が出ているかの分析は必要だと思いますので、横断的に定住に関わる分析を行うセクションというのは考えていきたいと思っています。（市長）</p>	企画広報課 (44-0312)
----	---------------	--	---	--------------------

町会長と行政との意見交換会 質問と回答

9月29日（土）18：30～

南部公民館

15	入鹿 (当日質問)	<p>入鹿地区の場合、2km離れた池野小学校が避難所である。台風の際は、事前に池野小まで行く余裕があるが、町会長として誘導ができない。今回は、自宅よりはいいと、地区センターに避難する住民がいた。しかし、センターも危険な場所にある。指定の避難所へ誘導したいが、他地域の現状や実績、市での検証をふまえて2km離れた避難場所への誘導方法について、アドバイスや市で考えていることがあれば聞かせてほしい。</p>	<p>地区センターが土砂災害警戒区域に指定されており、入鹿から池野小までも距離があるということで、避難が間に合うよう、避難情報を適切な時期に発信していきます。今年度からあんしんメールに加えてあんしん電話の運用を開始しました。もし地域の集会所を避難所として開設された場合で、市の支援が必要な場合は、ご連絡ください。（防災監）</p> <p>土砂災害特別警戒区域の中にある建築物、住宅を土砂災害対策のために改修したり、あるいは安全なところに移住したりする場合、補助を出している自治体があります。犬山市もそれを参考にして、土砂災害警戒区域の建築物を改修する時の何らかの支援ができないか内部で検討しています。逃げる誘導をサポートするのも重要ですが、住んでいる建物をより災害に強い建物にすることも大事だと思っています。（市長）</p>	<p>地域安全課 (44-0346) 都市計画課 (44-0331)</p>
16	中三笠町 (当日質問)	<p>防災について、各町内会に対しその土地の地層や地形等に関する説明会は開いてもらえるか。</p>	<p>防災に関する講話や講演を行っているので、ご相談ください。</p>	<p>地域安全課 (44-0346)</p>